

## 競争入札参加資格審査申請に関するワーキングチーム（第3回）【議事要旨】

日時 令和元年11月13日（水）14:30～15:30  
場所 総務省8階 国地方係争処理委員会室  
出席者 篠沢構成員、神上構成員  
オブザーバ （国土交通省）前川課長補佐、四位係長、番場係長  
事務局 （総務省）矢部監査制度専門官、福島係長、重松事務官

### 【議事次第】

- (1) 開会
- (2) 意見交換
- (3) 閉会

### 【議事の経過】

事務局より第2回の議論を踏まえた標準書式案を提示。様式の各項目や今後の進め方について議論を行った。

#### ○標準書式案についての主な意見

- ・案にある項目のうち、本当に地方公共団体で必要なのかというものもあるので、整理が必要ではないか。
- ・標準書式案に掲載された項目については、地方公共団体での採用が少ない項目でも20%以上の採用率がある。標準書式を作成するために、どこかの都道府県の様式を例として使用することでもなく、コンテスト方式で決めるでもなく、現状の国の様式に倣うことで無理がないのではないか。
- ・国の様式をそのまま使うのではなく、様々な案を積み上げて作成するイメージはあった。
- ・国の様式を使用することに特に違和感はない。
- ・「2年度分の決算」の必要性について確認方法も含めて整理が必要ではないか。
- ・「業種」という言い方はあるのだろうか。
- ・都道府県ごとに記載項目の取扱いを整理する方向で整理してはどうか。

#### ○その他

- ・電子申請化が進んでいる自治体もあり、そのような自治体にも適応可能な様式の整理が必要ではないか。
- ・添付書類についても引き続き整理が必要ではないか。

以上